



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年8月10日

上場会社名 株式会社フェイスネットワーク 上場取引所 東  
 コード番号 3489 URL http://faithnetwork.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)蜂谷 二郎  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営管理本部長 (氏名)佐野 宏江 (TEL)03(6432)9937  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,240	—	△99	—	△149	—	△93	—
30年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	△18.82	—
30年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成30年3月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、平成30年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに平成31年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	13,549	3,092	22.8
30年3月期	12,714	3,334	26.2

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 3,092百万円 30年3月期 3,334百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 平成30年3月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成31年3月期の業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	29.1	1,700	37.3	1,500	43.3	1,100	55.2	220.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

31年3月期1Q	4,980,000株	30年3月期	4,980,000株
31年3月期1Q	一株	30年3月期	一株
31年3月期1Q	4,980,000株	30年3月期1Q	一株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府・日本銀行による各種経済・金融緩和策の効果により、企業収益の改善に伴う雇用・所得環境の改善が続いており、景気は緩やかな回復基調が続いております。一方で、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性などを背景として、先行きは不透明な状況が続いております。

当社が属する不動産業界におきましては、2018年上半期の首都圏マンションの供給は5.3%増の1万5,504戸となりました。地価の上昇や建設コストの高止まりの影響、都心部の物件の人気により、平均価格は1.3%上昇の5,962万円、平米単価は2.9%上昇の87.5万円と平均価格、平米単価のいずれも上昇という状況となりました（(株)不動産経済研究所調べ）。

このような状況の中、当社は城南3区を中心に、新築一棟マンションGranDuoシリーズ及び中古一棟ビルリノベーションGrandStoryシリーズの企画開発及び販売の拡大、ワンストップサービス体制の充実、さらにブランド力の強化を図ってまいりました。なお、当社の経営成績は不動産業の性質上、賃貸需要が活発化する第3四半期会計期間及び第4四半期会計期間に売上高が大きくなる傾向にあります。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、不動産商品1棟18戸、建築商品1棟7戸を販売いたしました。一方、規模拡大に伴う人員増加のため、人件費等の販売費及び一般管理費を計上したことにより、売上高は、1,240,850千円、営業損失は、99,140千円、経常損失は、149,100千円、四半期純損失は、93,739千円となりました。当第1四半期累計期間において損失計上となっておりますが、売上高、利益とも年間計画通りに順調に推移しております。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①不動産投資支援事業

不動産投資支援事業につきましては、不動産商品1棟18戸、建築商品1棟7戸を販売いたしました。一方、規模拡大に伴う人員増加のため、人件費等の販売費及び一般管理費を計上したことにより、売上高は1,117,110千円、セグメント損失は122,747千円となりました。

#### ②不動産マネジメント事業

不動産マネジメント事業につきましては、不動産オーナーの所有する不動産の管理運営受託件数増加に伴い、売上高は123,740千円、セグメント利益は23,606千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間における総資産は、前事業年度末に比べ835,613千円増加し、13,549,953千円となりました。その要因は、主に販売用不動産が883,764千円、仕掛販売用不動産が965,074千円、前渡金が160,044千円増加し、現金及び預金が1,237,121千円減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ1,077,796千円増加し、10,457,200千円となりました。その要因は、主に借入金が増加し、1,564,083千円増加し、工事未払金が273,958千円、未払法人税等が195,170千円及び未成工事受入金が88,521千円減少したことによるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ242,182千円減少し、3,092,753千円となりました。その要因は、主に繰越利益剰余金が四半期純損失により93,739千円、配当金の支払いにより149,400千円減少したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期の業績予想につきましては、平成30年5月14日の「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,458,046	2,220,924
完成工事未収入金	5,946	1,549
販売用不動産	652,411	1,536,176
仕掛販売用不動産	5,445,226	6,410,300
前渡金	127,065	287,110
その他	39,610	63,445
流動資産合計	9,728,307	10,519,506
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,228,308	1,229,322
構築物	35,678	35,678
機械及び装置	61,614	61,614
車両運搬具	15,452	15,452
工具、器具及び備品	34,796	35,092
土地	1,630,223	1,630,223
減価償却累計額	△130,667	△145,074
有形固定資産合計	2,875,406	2,862,309
無形固定資産	6,604	5,873
投資その他の資産	104,022	162,264
固定資産合計	2,986,032	3,030,447
資産合計	12,714,340	13,549,953

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	514,936	240,978
短期借入金	751,000	1,537,500
1年内返済予定の長期借入金	3,659,033	4,253,742
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払金	49,070	38,930
未払法人税等	195,742	572
前受金	242,416	243,466
未成工事受入金	379,193	290,672
預り金	202,109	225,210
賞与引当金	85,114	54,459
アフターコスト引当金	5,590	6,059
その他	38,095	127,839
流動負債合計	6,142,303	7,039,431
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	3,132,213	3,315,086
その他	54,887	52,682
固定負債合計	3,237,101	3,417,769
負債合計	9,379,404	10,457,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	681,120	681,120
資本剰余金		
資本準備金	631,120	631,120
その他資本剰余金	220	220
資本剰余金合計	631,340	631,340
利益剰余金		
利益準備金	10,000	10,000
その他利益剰余金		
特別償却準備金	18,864	17,593
繰越利益剰余金	2,003,164	1,761,296
利益剰余金合計	2,032,029	1,788,889
株主資本合計	3,344,489	3,101,349
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△9,553	△8,596
評価・換算差額等合計	△9,553	△8,596
純資産合計	3,334,935	3,092,753
負債純資産合計	12,714,340	13,549,953

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,240,850
売上原価	996,765
売上総利益	244,085
販売費及び一般管理費	343,225
営業損失(△)	△99,140
営業外収益	
自動販売機収入	62
その他	87
営業外収益合計	149
営業外費用	
支払利息	38,435
支払手数料	2,879
その他	8,795
営業外費用合計	50,109
経常損失(△)	△149,100
税引前四半期純損失(△)	△149,100
法人税、住民税及び事業税	645
法人税等調整額	△56,006
法人税等合計	△55,361
四半期純損失(△)	△93,739

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当第1四半期累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計 (注)
	不動産投資支援事業	不動産マネジメント事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,117,110	123,740	1,240,850
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—
計	1,117,110	123,740	1,240,850
セグメント利益又は損失 (△)	△122,747	23,606	△99,140

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

当第1四半期累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

該当事項はありません。